

## 就職先アンケート結果の公表について

### 1.調査概要

- ①調査目的：卒業生の在籍を確認すると共に、キャリア支援の在り方や社会から要請される人材養成の方法、学生指導の参考にすること
- ②調査方法：就職先へ郵送し、Google フォームで回答
- ③調査対象：令和元年度（2020年3月）歯科衛生科卒業生就職先
- ④調査時期：令和3年7月1日（木）～7月30日（金）

### 2.アンケート結果概要

対象数	96
有効回答数	28
回答率	29.1%

### 3.回答結果

#### ◆医療人として

設問	回答者 総数	できる	やや できる	どちらとも いけない	やや できない	できない
自覚を持って仕事ができる	28 (100.0%)	19 (67.9%)	6 (21.4%)	3 (10.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
気配りができる	28 (100.0%)	19 (67.9%)	5 (17.9%)	2 (7.1%)	2 (7.1%)	0 (0.0%)
医療安全に配慮した 行動ができる	28 (100.0%)	14 (50.0%)	12 (42.8%)	1 (3.6%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)

◆ 接遇として

設問	回答者 総数	できる	やや できる	どちらとも いけない	やや できない	できない	その他
患者の立場にた って物事を考え ることができる	28 (100.0%)	14 (50.0%)	9 (32.1%)	3 (10.7%)	1 (3.6%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)
挨拶や言葉遣い、 身だしなみが適 切にできる	28 (100.0%)	18 (64.2%)	5 (17.9%)	5 (17.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
受付対応、電話応 対が適切にでき る	28 (100.0%)	10 (35.7%)	10 (35.7%)	2 (7.1%)	1 (3.6%)	1 (3.6%)	5 (17.9%)

◆ コミュニケーションについて

設問	回答者 総数	できる	やや できる	どちらとも いけない	やや できない	できない
医療スタッフとの間 でコミュニケーション の連携ができる	28 (100.0%)	19 (67.9%)	5 (17.9%)	4 (14.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
歯科医師と患者の間 において、両者との コミュニケーション を図ることができる	28 (100.0%)	21 (75.0%)	4 (14.3%)	3 (10.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

◆ 診療の場における問題解決について

設問	回答者 総数	できる	やや できる	どちらとも いえない	やや できない	できない
業務上必要な情報 収集ができる	28 (100.0%)	13 (46.4%)	11 (39.3%)	3 (10.7%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)
現状を把握し問題 点を見つけること ができる	28 (100.0%)	10 (35.7%)	11 (39.3%)	6 (21.4%)	0 (0.0%)	1 (3.6%)
問題解決のために 自ら考える努力が できる	28 (100.0%)	12 (42.9%)	8 (28.5%)	7 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (3.6%)

◆ 自己管理について

設問	回答者 総数	できる	やや できる	どちらとも いえない	やや できない	できない
時間を守ることが できる	28 (100.0%)	21 (75.0%)	5 (17.8%)	1 (3.6%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)
自己の健康管理が できる	28 (100.0%)	19 (67.9%)	8 (28.5%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
スケジュール管理 ができる	28 (100.0%)	18 (64.3%)	6 (21.4%)	4 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

◆ その他

設問	回答者 総数	できる	やや できる	どちらとも いえない	やや できない	できない
社会、職場の規範に 従って行動できる	28 (100.0%)	21 (75.0%)	4 (14.3%)	3 (10.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
仕事を介して自己の 社会性を発揮できる	28 (100.0%)	15 (53.6%)	10 (35.7%)	3 (10.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
知識、技能のスキル アップを図ることが できる	28 (100.0%)	14 (50.0%)	8 (28.6%)	6 (21.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

以上